

Drawing No.	REVI	Drawing Name	Sheet
YP1-023-D12-01		ドーム型 HD ネットワークカメラ施工基準書	1/2

機種名 VN-H228

表記なき単位=mm

寸法図

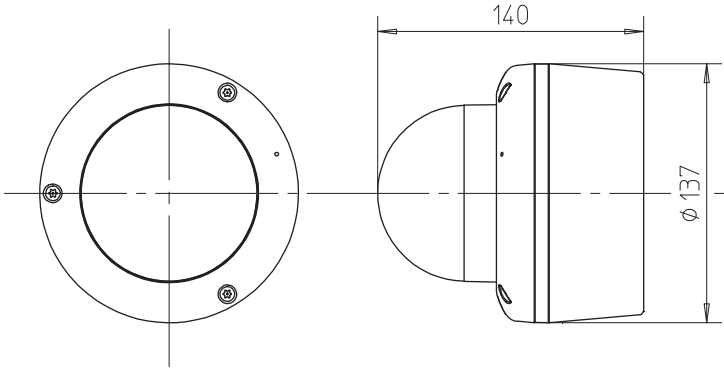
- ・パンの可動範囲：+164°～-190°
- ・チルトの可動範囲：0°～80°（底面に対し垂直となる方向が0°）
- ・ローテーション範囲：±177°

規格

本機質量 約600g

使用材料

(付属していません)



取付方法	天井/壁付け	
取付ねじ	M4×10mm以上 めねじアンカー併用	木ねじ Φ4.1×30mm以上
使用数	4本	4本

施工例1

施工手順

1. めねじアンカーを使用して取り付ける場合
 - 1) テンプレート(付属)を使用し、めねじアンカーに適合する穴を4箇所あけ、めねじアンカー4本を挿入する。
 - 2) 必要に応じて、ケーブル通線孔をテンプレート(付属)を使用し、あける。

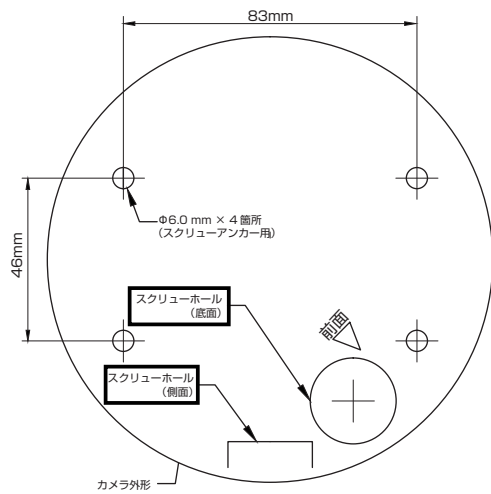


図1 壁面直付け施工寸法図

施工例2

施工手順

1. ロックアームで埋め込む場合
 - 1) 天井穴は埋め込み用の付属のテンプレートを使用 (GUIDE PATTERN) CUT LINE Φ128mmであけてください。天井とカメラの間に付属のブラケットを取り付けてください。
 - 2) 黒色のねじを時計回りに回してロックアームを広げ、設置位置に合わせて、ねじを十分に締めるとロックアームが締めり固定されます。

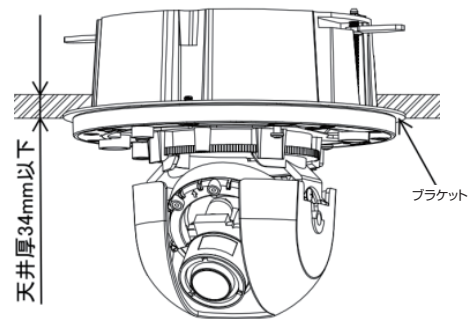


図2 天井埋め込み施工図

注意事項

1. 施工強度は本機の総質量の10倍以上の強度を確保出来ること。強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
2. ケーブル類はスクリーホール(底面または側面)から引き出すこと。ケーブルの引き出しに使用するスクリーホールには配管(M25)などを使用すること。ケーブルの引き出しに使用しないスクリーホール(底面または側面)は、スクリーホールプラグ(付属)で適切にふさぐこと。
3. 落下防止ワイヤー(付属していません)は一方を壁や天井に、もう一方をカメラ本体の落下防止ワイヤー取付部(図3)に接続すること。落下を防止するため、本機の重量に耐えられる十分な強度のある落下防止ワイヤーで天井スラブなど、しっかりした場所に取り付けること。又、落下防止ワイヤーは天井構造物と絶縁できるように接続すること。

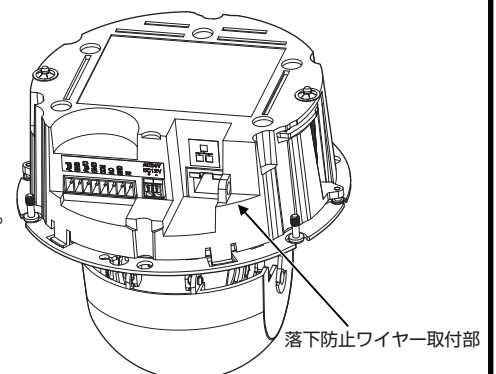


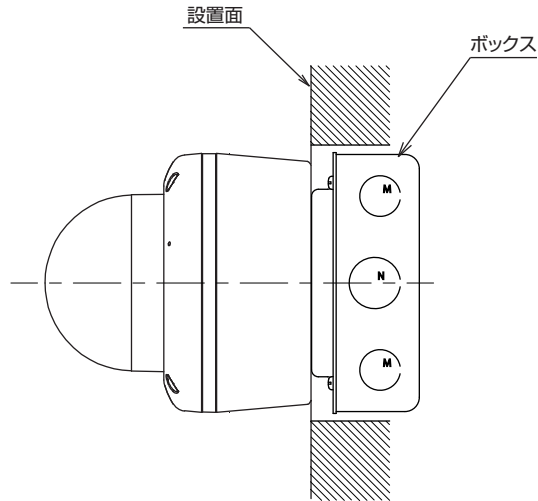
図3 落下防止ワイヤー(取付ねじを図示していません)

Drawing No.	REVI	Drawing Name	Sheet
YP1-023-D12-01		ドーム型 HD ネットワークカメラ施工基準書	2/2

機種名 VN-H228

表記なき単位=mm

施工例3



使用材料

取付方法	ボックス
取付ねじ	ねじ(M4X8mm以上)
使用数	4本

図4 ボックス施工例

施工手順

- ボックス(付属していません)を使用して取り付ける場合
 - カメラを分解(取扱説明書参照)し、ボトムケースのみの状態にします。
 - ねじ(付属していません)4本でボトムケースをボックス(付属していません)に取り付けます。
推奨締め付けトルク：1.5 N・m(15.3 kgf・cm)
 - ボックスの外形寸法で壁や天井に孔を開けた場合は、ボックスが見えないよう施工することをお勧めします。

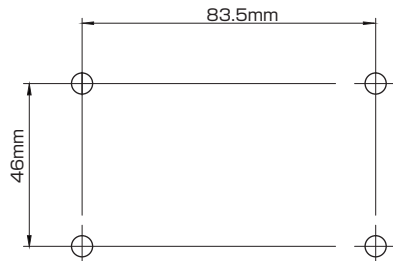


図5 ボックスのカメラ取付部寸法

注意事項

- 落下防止ワイヤー(付属していません)は一方を壁や天井に、もう一方をカメラ本体の落下防止ワイヤー取付部(図3)に接続すること。
落下を防止するため、本機の重量に耐えられる十分な強度のある落下防止ワイヤーで天井スラブなど、しっかりした場所に取り付けること。
又、落下防止ワイヤーは天井構造物と絶縁できるように接続すること。